

事業者向けエコドライブ講習会（座学）を開催します

市では大気汚染防止対策と地球温暖化防止対策として、エコドライブ普及推進事業に取り組んでいます。この度、この事業の一環として環境部門の担当者、運行管理者及びドライバーを対象としたエコドライブ講習会を開催します。ぜひご参加ください。（参加無料）

- 日時・場所：①平成 27 年 6 月 10 日（水） 15 時～16 時
川崎市役所第 4 庁舎 4 階第 6・7 会議室（川崎区宮本町 3-3）
②平成 27 年 6 月 11 日（木） 15 時～16 時
川崎市役所第 4 庁舎 4 階第 6・7 会議室（川崎区宮本町 3-3）
- 定員：各回 50 名
- 内容：エコドライブの講習【座学】（講師 三菱ふそうトラック・バス株式会社）
- 申込方法：開催日前日までに、氏名、連絡先、希望日を明記の上、FAX、又はメールでお申し込みください。
市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000013929.html>



申し込み・問い合わせ：環境局交通環境対策課 TEL 200-2530 FAX 200-3922
メール 30koutu@city.kawasaki.jp

川崎市・横浜市 連携 化学物質と環境に関するセミナー「教えて！北野先生 化学物質ってなに？」を開催します

私たちは化学物質の役に立つ性質を利用して便利な生活を送っていますが、その一方で、使い方を間違えると悪い影響をあたえてしまう性質もあります。このセミナーでは、化学物質の性質や付き合い方を、淑徳大学人文学部 北野 大先生と学びます。また、化学物質について知りたいときに役に立つツールもご紹介いたします。

- 日時：平成 27 年 7 月 5 日（日）14 時～15 時 45 分
- 場所：川崎市役所第 4 庁舎 2 階ホール（川崎区宮本町 3-3）
- 定員：200 名（申し込み多数の場合は抽選）
- 申込方法：平成 27 年 6 月 22 日（月）必着で、氏名、住所、電話・FAX 番号、メールアドレス（あれば）、「化学物質セミナー参加希望」と明記の上、市ホームページ、メール、FAX、又は往復ハガキでお申し込みください。（参加無料）
詳しくは市ホームページをご覧ください。



北野 大先生

申し込み・問い合わせ：環境局企画指導課 TEL 200-2533 FAX 200-3922
〒210-8577（住所はなくても届きます）メール 30kagaku@city.kawasaki.jp

川崎市には化学物質がどのくらい出ているのだろう？

化学物質排出把握管理促進法（特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律）の PRTR 制度に基づき、一定の要件を満たす対象事業者から届出された平成 25 年度における市内の化学物質の排出量を集計しました。

届出対象の 462 物質のうち、市内では 165 物質について届出がありました。届出対象事業所から大気・公共用水域（河川・海域）へ排出された量は、1,364 トンで、前年度に比べて 55 トン（約 4%）減少しています。このうち、全排出量の 83% を占める上位 10 物質は下表のとおりであり、排出量の一番多いノルマルーヘキサンは、溶剤やガソリンの成分に含有されているものです。

市では今後も、事業者による排出量低減に向けた自主的な取組の促進を行ってまいります。また、市民の皆様にも化学物質への理解を深めていただくため、情報発信等を行ってまいります。

順位	物質名	届出排出量（トン／年）	主な排出先	用途例
1	ノルマルーヘキサン	550	大気	溶剤、ガソリン成分
2	キシレン	135	大気	合成原料、ガソリン成分、溶剤
3	トルエン	129	大気	合成原料、ガソリン成分、溶剤
4	エチルベンゼン	74	大気	合成原料、溶剤
5	ふっ化水素及びその水溶性塩	54	公共用水域	合成原料、ガラス等の表面処理剤
6	塩化メチル	54	大気	合成原料、溶剤、発泡剤
7	ほう素化合物	52	公共用水域	電子材料、ガラス繊維用添加剤
8	ベンゼン	32	大気	合成原料、溶剤、ガソリン成分
9	酢酸ビニル	26	大気	合成原料
10	塩化アリル	24	大気	合成原料

PRTR 制度による届出データの集計結果の詳細は、ホームページをご覧ください。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-3-1-4-0-0-0-0.html>

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register：化学物質排出移動量届出制度)

人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質が事業所、家庭、自動車などの発生源から、どのくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物などに含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する仕組みです。

問い合わせ：環境局企画指導課化学物質担当 TEL 200-2532 FAX 200-3922